

2008年6月14日（土曜日）

兵キャンププログラム担当者会議議事録

兵キャンププログラム部 清水秀彦

日時 2008年6月14日（土） 13:00～17:00

場所 神戸市立青少年会館（5階）

参加者 16地区 33名 欠席地区：神戸中（敬称略）

出席地区（者） 但馬：（奥山）、西播：（千崎）、姫路：（高見）、北播：（田先）、
芦屋：（和田）、川西：（嶋田、柴、中島）、神戸：（北方、山口）、伊丹（坂口）、尼
崎：（池辺、木下、小川、渡辺）、西宮：（中島、高田、藤尾、田中、森地）、東灘：
（奥田、大古）、神戸垂水：（川崎）、東播：（山田、寺西）、神戸北：（伊藤、井上、
尾島、的地、高橋）、宝塚：（岡野）、淡路：（廣田）

交通費 22,400円/18名

概観 33名もの多くの担当者にお集り頂き兵キャン2008への関心の高さを実感した。前
回会議以降、各地区では“101活動”への取り組みを活発に展開され、県連ホーム
ページへの掲示も順調に進んでいる中、担当者が一堂に会し内容紹介などを通じ
理解を深めた。ただ司会進行のまずさから議論にかたよりが生じ傍観者的参加者
（居眠り他）を生み出したことは大いに反省すべきと思っている。

決定事項

- ① 次回のプログラム担当者会議は、8月8日（金）14時（プログラム本部前集合）
予定
- ② “101活動”開催場所（主に受付あるいは中心場所）の希望を集約し、今後公
園事務所の許可をもらう。
- ③ スムーズなプログラム参加を促すため、“101活動”の各SCのまとめ役は次の
皆さんとなった。
岡野さん（1SC）、山口さん（2SC）、高見さん（3SC）
- ④ 数年後の次回兵キャンのプログラム担当者として次の皆さんが選出された。
藤尾さん（1SC）、山口さん（2SC）、山田さん（3SC）
※兵キャン2008のプログラムを中心とした今般の動きをもとに、どのよ
うなプログラム、運営がいいのかを次回の大会へつなげることを目的と
する。
- ⑤ 県連ホームページの“101活動”への書き込み変更は、7月3日までとする。
- ⑥ 従来様々なプログラム賞が出されたが、今般は101カップを参加者全員にもら
ってもらうこととなった。
- ⑦ “101活動”で予約を必要とする地区は次の5地区となり、ホームページで案
内する。
東播、神戸、川西、神戸北、神戸東灘

- ⑧ 宝塚地区から提案された“Be Prepared ! Higher and Higher”は全体行事の一つとし、新たに101活動を提案いただく。

主な紹介事項（約30分）

- ① 前回議事録、県連ホームページのなりたち紹介、本日のプログラム、各サイトの収集済配置図
- ② 交通費の支払いを前回分も含んで実施した。
- ③ 安全管理ハンドブック並びにプロパンガス使用の留意事項は、県連ホームページに掲載されているので、各自でダウンロードし活用すること。
- ④ 隊プログラム上、ブタンガスを調理に使用する場合は各隊で創意工夫して使用すること。
- ⑤ 各班の炊事は、プロパンガスを使用して各サイト内で実施すること。

意見・追加紹介等（発問順ではない）

- ① 宝塚地区から提供された101活動は、スカウトハンドブックから活動をプログラム化する点で多少無理があるように感じられたので、その点に関し議論があった。結果、各地区1票の採決で、7対8の1票差で、101活動ではない方向で今後は進めることとなった。またその後、全体行事として活動を展開してもらうこととなった。
- ② スカウトが課題をクリアした後、従来は何らかの名称の賞を渡してきたが、今般は101賞としてマグを渡すのかどうか？の議論を展開した。その扱いはしないこととなった。
- ③ “101活動”の意味は？ スカウト運動が101年目を迎えたことを記念して命名した。
- ④ 留め置き車両調査等、提出種類の滞りがあり今後は各地区で定められた日限を守ってほしい。
- ⑤ 101活動の予約等、各班の活動予定は上記まとめ役の3名の方を中心に行う。
- ⑥ 場外プログラム（全員参加か、行先は震災記念館だけか）は今後の検討課題となったが、改めてホームページなどで案内する。

以上